

NY マーケットレポート (2015年6月18日)

NY 市場では、序盤に発表された米消費者物価指数が市場予想を下回る結果となったものの、4ヵ月連続でプラスとなり、上昇率では2013年2月以来2年3ヵ月ぶりの大きくなったことを受けて、発表直後は主要通貨に対して下落したものの、堅調な動きとなった。その後、フィラデルフィア連銀指数や景気先行指数が市場予想を大きく上回る結果となったことや、前日大きく下落した反動もあり、ドル/円は堅調な動きとなった。一方、ユーロは、ギリシャ支援プログラムが年末まで延長されるとの報道を受けて、主要通貨に対して上昇したものの、EU 外交筋が報道を否定したことや、メルケル独首相も知らないと言ったことから、一転して大きく下げる動きとなった。また、ユーロ圏財務相会合で合意が得られなかったことや、ユーログループ議長がギリシャはユーロ離脱の方向に向かっていると発言したことから、終盤まで軟調な動きが続いた。

2015/6/18 (木)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	122.85	123.61	122.80
EUR/JPY	139.79	140.47	139.49
GBP/JPY	195.19	195.85	194.35
AUD/JPY	95.44	95.70	94.95
EUR/USD	1.1380	1.1381	1.1338

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	122.87	122.56
EUR/JPY	140.10	139.62
GBP/JPY	195.49	194.89
AUD/JPY	96.11	95.43
EUR/USD	1.1421	1.1368

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	19990.82	-228.45
ハンセン指数	26694.66	-59.13
上海総合	4785.36	-182.54
韓国総合指数	2041.88	+7.02
豪ASX200	5524.89	-70.54
インドSENSEX指数	27115.83	+283.17
シンガポールST指数	3300.42	-25.49

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6707.88	+27.33
仏CAC40	4803.48	+12.86
独DAX	11100.30	+122.29
ST欧州600	384.22	+0.48
西IBX35指数	10871.90	+58.50
伊FTSE MIB指数	22460.02	+234.96
南ア 全株指数	51900.53	+304.87

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	122.93	123.17	122.49
EUR/JPY	139.77	140.66	139.64
GBP/JPY	195.26	195.51	195.02
AUD/JPY	95.88	96.30	95.83
NZD/JPY	85.24	85.57	85.13
EUR/USD	1.1371	1.1437	1.1342
AUD/USD	0.7799	0.7849	0.7793

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	18115.84	+180.10
S&P500	2121.24	+20.80
NASDAQ	5132.95	+68.07
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	14770.64	+37.66
🇧🇷 ボルサ指数	45120.79	+328.75
🇲🇽 ボベスパ指数	54238.59	+990.05

6/19 経済指標スケジュール

10:00	【NZ】6月ANZ消費者信頼感指数
12:00	【日】日銀金融政策決定会合[結果公表](時間不確定)
13:30	【日】4月全産業活動指数
14:00	【日】4月景気一致CI指数
14:00	【日】4月景気先行CI指数
14:30	【日】5月全国百貨店売上高
15:00	【独】5月生産者物価指数
17:00	【欧】4月経常収支
17:30	【英】5月公共部門純借入所要額
21:30	【カナダ】5月消費者物価指数
21:30	【カナダ】4月小売売上高

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1202.00	+25.20
NY 原油	60.45	+0.53
CME コーン	363.50	-1.75
CBOT 大豆	942.25	+2.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.64%	0.65%
3年債	1.02%	1.03%
5年債	1.63%	1.62%
7年債	2.05%	2.05%
10年債	2.33%	2.32%
30年債	3.12%	3.09%

6/19 主要会議・講演・その他予定

- ・日銀総裁定例会見
- ・EU経済・財務相理事会
- ・クリーブランド連銀総裁 講演

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 122.69 ユーロ/円 139.89 ユーロ/ドル 1.1405

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6668.74	-11.81	ダウ 先物ミニ	17879	+53
仏 CAC40	4754.72	-35.90	S&P 500 ミニ	2094.75	+5.50
独 DAX	10897.10	-80.91	NASDAQ 100 ミニ	4466.25	+12.00

(出所: SBILM)

21:00

◀ 経済指標の結果 ▶

5月ポーランド小売売上高(前月比) 0.5% (予想 0.5%・前回 -2.1%)

5月ポーランド小売売上高(前年比) 1.8% (予想 1.7%・前回 -1.5%)

5月ポーランド生産者物価指数(前月比) 0.3% (予想 0.2%・前回 -0.4%)
 前回発表の -0.3%から-0.4%に修正

5月ポーランド生産者物価指数(前年比) -2.2% (予想 -2.2%・前回 -2.7%)
 前回発表の-2.6%から-2.7%に修正



(出所: ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

新規失業保険申請件数 26.7 万件 (予想 27.7 万件・前回 27.9 万件)

失業保険継続受給者数 222.2 万人 (予想 221.0 万人・前回 227.2 万人)

前回発表の 226.5 万人から 227.2 万人に修正



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

経済指標データ

《新規失業保険申請件数・継続受給者数》

年月	申請件数	前週比	4週移動平均	受給者数	受給者比率
15/06/13	267,000	-12,000	276,750	*****	*****
15/06/06	279,000	+2,000	278,750	2,222,000	1.7%
15/05/30	277,000	-7,000	275,000	2,272,000	1.7%
15/05/23	284,000	+9,000	272,000	2,204,000	1.6%
15/05/16	275,000	+11,000	266,500	2,226,000	1.7%
15/05/09	264,000	-1,000	271,750	2,212,000	1.6%
15/05/02	265,000	+3,000	279,500	2,223,000	1.7%
15/04/25	262,000	-34,000	283,750	2,229,000	1.7%
15/04/18	296,000	+1,000	285,000	2,256,000	1.7%
15/04/11	295,000	+13,000	283,000	2,327,000	1.7%
15/04/04	282,000	+15,000	282,500	2,275,000	1.7%

受給者数は集計が1週間遅れる

21 : 30

《 経済指標の結果 》

5月米消費者物価指数 (前月比) 0.4% (予想 0.5%・前回 0.1%)

5月米消費者物価指数[コア] 0.1% (予想 0.2%・前回 0.3%)

5月米消費者物価指数 (前年比) 0.0% (予想 0.1%・前回 -0.2%)

5月米消費者物価指数[コア] 1.7% (予想 1.8%・前回 1.8%)



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

≪ 消費者物価指数 ≫

	5月	4月	3月	2月	1月	12月	11月
全品目	0.4	0.1	0.2	0.2	-0.7	-0.3	-0.3
除く食品・エネルギー	0.1	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1
エネルギー	4.3	-1.3	1.1	1.0	-9.7	-4.7	-4.1
サービス	0.2	0.3	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2
食品・飲料	0.0	0.0	-0.2	0.1	-0.1	0.2	0.2
居住費	0.0	0.2	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1

21:30

≪ 経済指標の結果 ≫

1Q米経常収支 -1133億USD (予想 -1173億USD・前回 -1031億USD)

前回発表の-1135億USDから-1031億USDに修正



(出所：ブルームバーグ)

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	18030.23	+94.49
ナスダック	5088.50	+23.62

(出所：SBILM)

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

6月米フィラデルフィア連銀景況指数 15.2 (予想 8.0・前回 6.7)



(出所：ブルームバーグ)

経済指標データ

《フィラデルフィア連銀指数》

	6月	5月	4月	3月	2月	1月
景況指数	15.2	6.7	7.5	5.0	5.2	6.3
仕入価格	17.2	-14.2	-7.5	-3.0	4.7	9.8
販売価格	4.8	-5.4	-4.1	-6.4	-0.2	-0.2
新規受注	15.2	4.0	0.7	3.9	5.4	8.5
出荷	14.2	1.0	-1.8	-7.8	8.1	-6.9
受注残	3.7	-1.1	-7.1	-13.8	7.3	-8.6
入荷遅滞	-4.6	-3.6	0.5	-13.8	-4.6	-11.0
在庫水準	3.1	-1.8	1.5	-2.3	15.2	-0.7
雇用者数	3.8	6.7	11.5	3.5	3.9	-2.0

6ヵ月先予想

	6月	5月	4月	3月	2月	1月
景況指数	39.7	33.9	35.5	32.0	29.7	50.9
仕入価格	46.3	20.9	19.9	27.5	32.2	26.0
販売価格	12.8	19.4	10.7	7.4	19.3	20.7
新規受注	44.9	31.7	30.8	34.3	42.8	44.8
出荷	55.8	32.0	34.0	32.3	38.2	40.8
受注残	23.4	15.9	16.6	8.7	7.9	9.7
入荷遅滞	21.1	5.4	-0.2	1.9	-0.2	8.1
在庫水準	11.3	-4.0	-5.4	-0.6	0.0	7.2
雇用者数	22.3	21.5	20.6	14.4	26.8	24.0

23:00

《 経済指標の結果 》

5月米景気先行指標総合指数 0.7% (予想 0.4%・前回 0.7%)



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

《米景気先行指数》

	5月	4月	3月	2月	1月	12月
先行指数	0.7	0.7	0.4	-0.2	0.2	0.4
一致指数	0.1	0.2	-0.1	0.2	0.2	0.3
遅行指数	0.2	0.1	0.5	0.2	0.6	0.2

23 : 30

≪ NY 株式市場 序盤 ≫

序盤の株式市場は、前日の米 FOMC の結果を受け、緩和的な金融政策が当面続くとの思惑が拡大し、引き続き株式市場に資金流入が継続するとの期待感を背景に、主要株価は堅調な展開が続いている。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きが続き、一時前日比で 168 ドル高まで上昇している。

≪ 経済指標のポイント ≫

(1) 米失業保険申請件数は、前週比-1.2 万件の 26.7 万件となり、市場予想の 27.5 万件を下回る結果となった。申請件数の 4 週移動平均は、前週比 - 0.2 万件の 27 万 6750 件となった。また、集計が 1 週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比-5.0 万人の 222.2 万人となった。受給者総数の 4 週移動平均は、前週比+2500 人の 223.2 万人となった。そして、受給者比率は、前週比横ばいの 1.7%だった。

(2) 5 月の米消費者物価指数は、前月比+0.4%と 4 ヶ月連続でプラスとなり、上昇率では 2013 年 2 月以来 2 年 3 ヶ月ぶりの大きさとなった。ガソリン価格の値上がり全体を押し上げる結果となった。変動が激しいエネルギーと食品を除いたコア指数は、前月比+0.1%となった。

①品目別では、エネルギーが+4.3%、サービスが+0.2%、食品と居住費は横ばいだった。

②消費者物価は、原油安や、ドル高による輸入品価格の低下などを背景に昨年 11 月から今年 1 月にかけて下落。その後はエネルギー価格の持ち直しなどを背景にプラス圏で推移している。

(3) 1-3 月期の米経常収支の赤字額は、前期比+9.9%の 1133 億 3700 万ドルと、3 四半期連続で拡大した。ドル高が圧迫要因となり、輸出が抑制されて貿易赤字が拡大したほか、海外投資からの配当などが目減りし、経常収支の赤字額が広がった。経常赤字の GDP に占める比率は 2.6%だった。

①モノとサービスを併せた赤字額は+1.5%の 1302 億 6100 万ドル。自動車や食品などの輸出が減少し、モノの赤字が拡大した。サービスの黒字は増加した。

②海外投資から得られる利子や配当を示す第 1 次所得収支の黒字は-15.4%の 507 億 5400 万ドル。海外にある子会社からの配当などが減った。

③カネの流れを示す資本収支は、海外から米国への投資（資本流入）が 3328 億 3700 万ドルに拡大。米国から外国への投資（資本流出）も増加し、3251 億 2800 万ドルとなった。

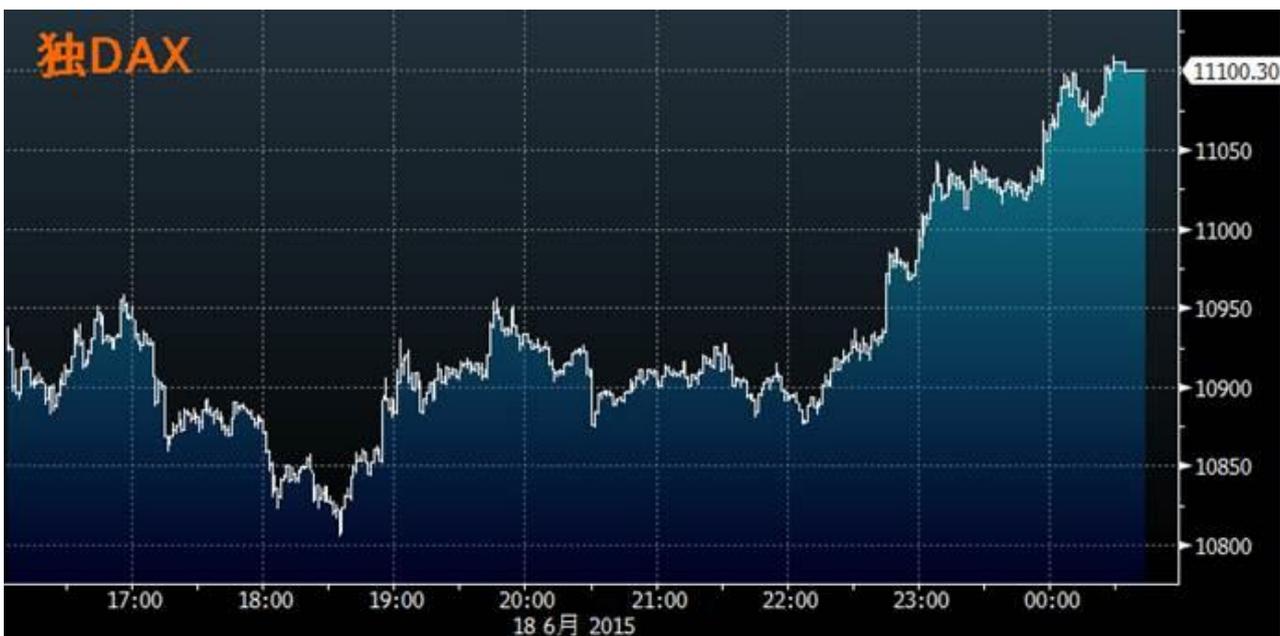
(4) 6 月のフィラデルフィア連銀製造業業況指数は、市場予想の 8.0 を大きく上回る 15.2 となり、前月の 6.7 から大幅に上昇し、昨年 12 月以来の高水準となった。新規受注指数が 15.2 (5 月 4.0)、支払価格指数は 17.2 (-14.2)、雇用指数は 3.8 (6.7)。ペンシルベニア州東部とニュージャージー州南部、デラウェア州の製造業を対象にする指数は、最も早く公表される製造業の景況指数の一つ。米 ISM による製造業景気指数より前に発表され、ゼロが拡大と悪化の判断基準となる。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6707.88	+27.33
仏 CAC40	4803.48	+12.86
独 DAX	11100.30	+122.29
ストック欧州 600 指数	384.22	+0.48
ユーロファースト 300 指数	1524.54	+2.61
スペイン IBEX35 指数	10871.90	+58.50
イタリア FTSE MIB 指数	22460.02	+234.96
南ア アフリカ全株指数	51900.53	+304.87

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、ギリシャのデフォルト懸念を背景に、主要株価は売りが先行した。その後は、米国の緩和的な金融政策が当面続くとの見方から米国株が大きく上昇したことから、終盤に反発する動きとなった。



(出所: ブルームバーグ)

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 18125.96 (+190.22)、S&P500 2121.19 (+20.75) ナスダック 5132.66 (+67.78)

《欧州のポイント》

①スイス中銀は、中銀預金金利を-0.75%で据え置いた。3ヵ月物LIBORの誘導目標も市場の予想通り-1.25 — -0.25%で維持した。声明では「金融政策策定の上で、為替レートやインフレや経済動向への影響を考慮する。このため金融状況に影響を及ぼすよう、必要に応じて外為市場で引き続き積極的に措置を講じる」とした。「スイスフランは総じて過大評価されている」とも指摘。さらに、マイナス金利でスイスフランの魅力はいずれ薄れ、フラン下落につながるとの見方を示した。また、世界的な景気は引き続き不透明感が強く、「ギリシャ状況や地政学リスクなど、様々な要因が景気回復を阻害する可能性がある」という。

②ノルウェー中銀は、政策金利を0.25%ポイント引き下げ過去最低の1%とした。石油価格の影響で景気が弱含むなか、失業率は10年ぶりの高水準で消費者の信頼感が低下しており、秋にも再度引き下げる可能性があるとした。オルセン総裁は声明で、石油関連投資の減少が以前の予想ほどではなかった可能性があるが、景気は予想以上に鈍化したと指摘。現在の国内経済見通しからみて、政策金利は秋に再度引き下げられると述べた。中銀は、成長率見通しを下方修正、今年は1.25%とした、3月に示した予想は1.5%だった。2016年は2.0%から1.5%に引き下げた。

③ECBは、第4回の貸出条件付き長期資金供給オペ（TLTRO）を実施し、128行に738億ユーロ（841億4000万ドル）を供給した。供給額の市場予想である600億ユーロを上回った。前回3月の供給額は978億ユーロだった。

④ラガルドIMF専務理事は、ギリシャが17億ドル（約2100億円）相当のIMFへの支払いを期日である6月30日に資金を返済しなかった場合、猶予期間や返済延期の可能性はないため7月からは債務不履行状態になるとの見解を示した。また、債権団との合意にはギリシャが年金制度を改革することが重要だと述べた。

◀ NY債券市場 ・ 午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、5月の米消費者物価指数が2年3ヵ月ぶりの大幅な上昇率を示したことを材料に、中長期債を中心に売りが優勢となった。前日の米FOMC結果発表後に買われた反動もあり、利益確定売りも膨らんだ。

午前の利回りは、30年債が3.14%（前日3.10%）、10年債が2.35%（2.32%）、7年債が2.07%（2.05%）、5年債が1.65%（1.63%）、3年債が1.03%（1.03%）、2年債が0.65%（0.66%）。

1:25

ギリシャ支援プログラム、IMF抜きで年末まで延長との報道。

1:40

◀ 要人発言 ▶

メルケル独首相～新提案に関するツァイト報道についての質問に

- ・「ギリシャ債権者側から出た案しか知らない」



(出所：ネットダニア)

《海外の話題》

14日にギリシャと債権団との協議が決裂したことを受けて、15-17日間に約20億ユーロの預金が流出したことを関係者が明らかにした。銀行預金の1日の流出ペースは2億-3億ユーロで。ギリシャ中銀の発表によると、前年10月から今年4月までの間にギリシャの銀行から約300億ユーロ（338億4000万ドル）の預金が流出している。4月末時点のギリシャの銀行の預金総額は1336億ユーロ。15-17日の流出額はこの約1.5%に相当する。

3:40

NY金は、中心限月が前日25.20ドル高の1オンス=1202.00ドルで取引を終了した。

4:10

NY原油は、中心限月が前日比0.53ドル高の1バレル=60.45ドルで取引を終了した。

主要商品	終値	前日比
NY GOLD	1202.00	+25.20
NY 原油	60.45	+0.53

(出所:SBILM)

《 NY 金市場 》

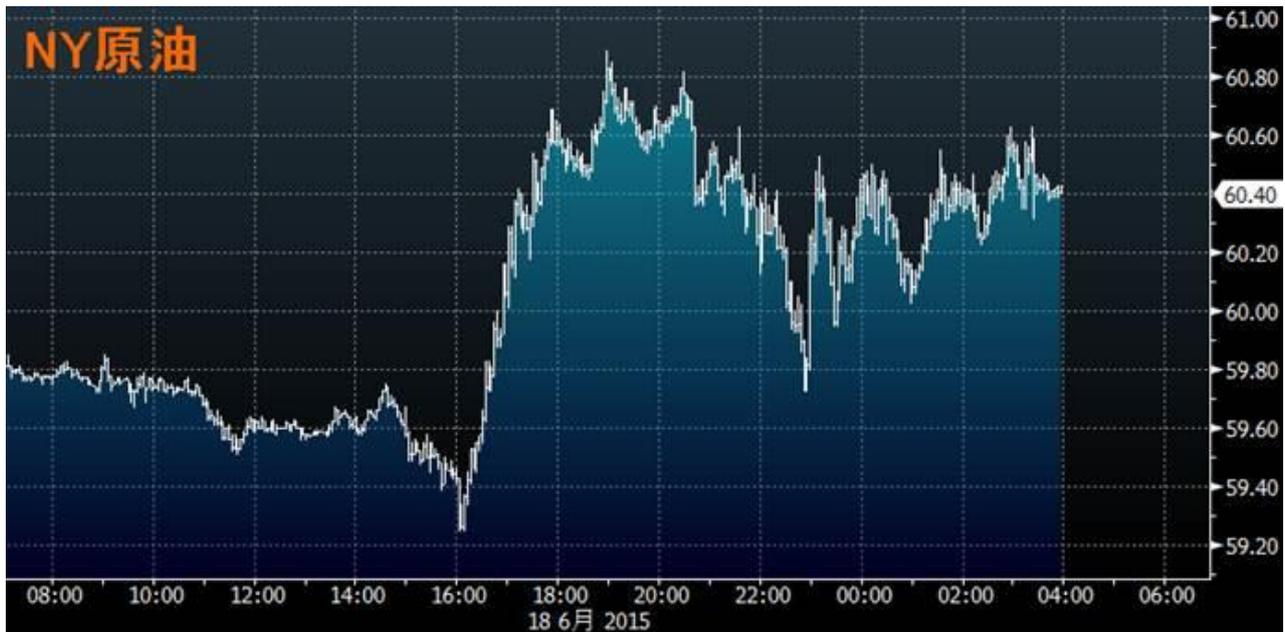
NY金は、前日の米FOMCの結果を受けてドルが主要通貨に対して弱含んだことで、ドルの代替資産とされる金に買いが入った。



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY原油は、前日の米FOMCの結果発表を受けてドルが主要通貨に対して下落したことから、ドル建ての原油の割安感から買いが優勢となった。



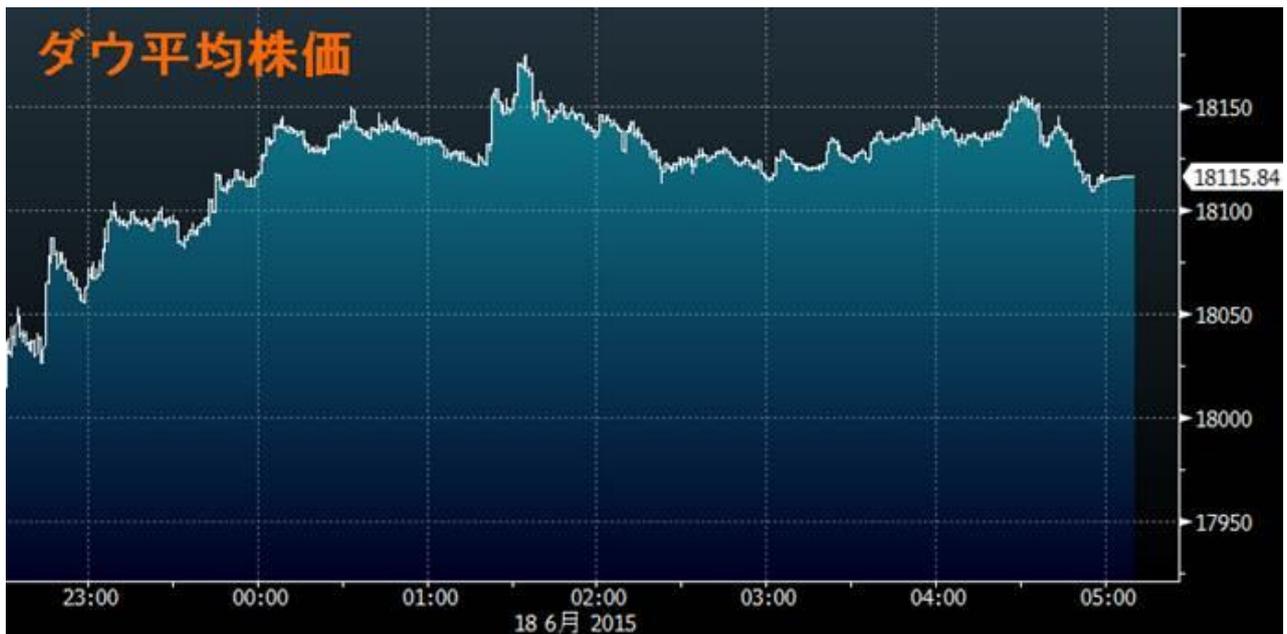
(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	18115.84	+180.10	18174.73	17944.61
S&P500 種	2121.24	+20.80	2126.65	2101.58
ナスダック	5132.95	+68.07	5143.32	5082.03

(出所：SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、前日の米 FOMC の結果を受け、緩和的な金融政策が当面続くとの思惑が拡大し、引き続き株式市場に資金が流入するとの期待感を背景に、主要株価は堅調な展開が続いた。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きが続き、一時前日比で 238 ドル高まで上昇する動きとなった。ただ、午後にはやや上値の重い展開が続いた。なお、ナスダックは取引時間中、終値ベースの最高値を更新した。



(出所：ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	122.93	123.17	122.49
EUR/JPY	139.77	140.66	139.64
GBP/JPY	195.26	195.51	195.02
AUD/JPY	95.88	96.30	95.83
NZD/JPY	85.24	85.57	85.13
EUR/USD	1.1371	1.1437	1.1342
AUD/USD	0.7799	0.7849	0.7793

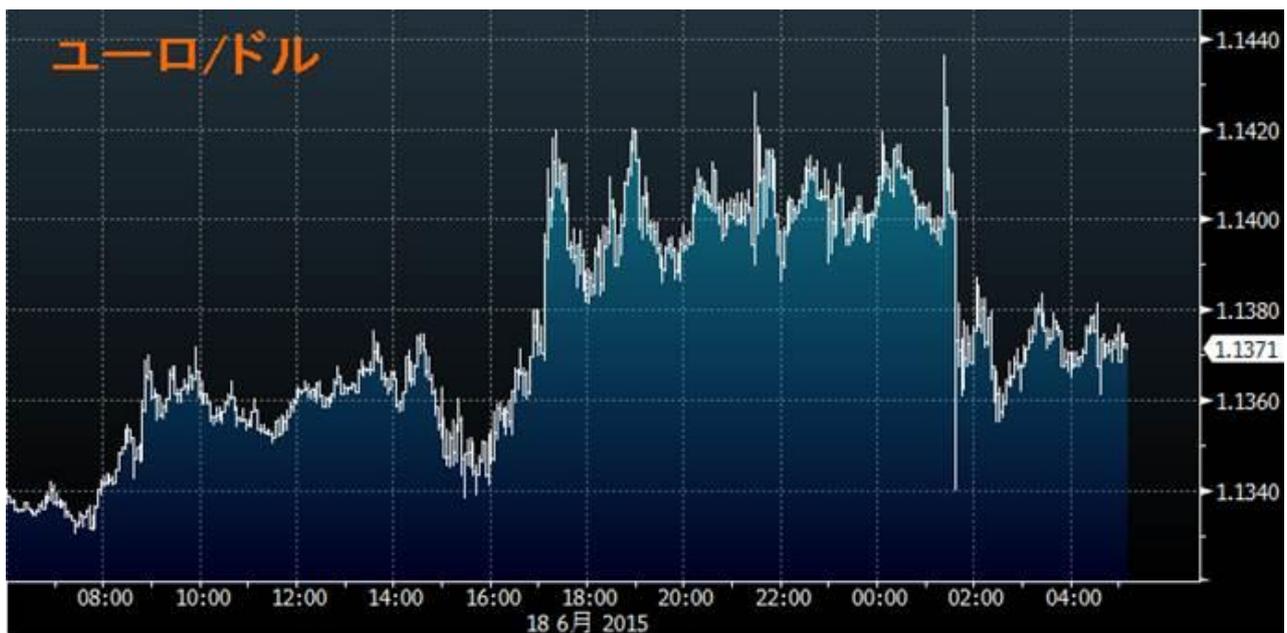
(出所：SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米物価関連お経済指標が予想を下回ったことから、ドルは主要通貨に立敷いて軟調な動きとなった。ただ、その後に発表された経済指標が改善したことや、前日大きく下落した反動もあり、ドル/円は堅調な動きとなった。一方、ユーロは、ギリシャ支援に関する報道を受けて乱高下する動きとなったが、底固い動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。